

(別紙)

令和5年12月定例会議 一般質問

4番議員 井上 慎司

本町の「こども家庭センター」と子ども施策の今後について問う

これまで、子ども家庭総合支援拠点が児童福祉と母子保健を一元化し、妊産婦から子育てまで子どもを中心に包括的に支援してきたが、次年度の動きとして「こども家庭センター」の開設がある。

本町において、こども家庭センターの設置に伴う組織体制や、今後必要とされる児童福祉や子どもの権利擁護の取組みについて以下の項目を問う。

1. こども家庭センターの設置に伴い、その具体的な業務とセンター長をはじめとする人材配置をどのように考えているか。
2. 子ども基本法の問題点であり、これまで国が実現できていない子ども施策と教育の一元化に向けた取組みを進める考えは。
3. 子どもの権利擁護の取組みとして、職員へのこども家庭ソーシャルワーカーの資格取得をすすめる考えは。